

横田基地における新型コロナウイルスに関する情報について

このことについて、在日米軍横田基地広報部から、横田基地司令官が基地関係者に対して別紙のとおり情報発信したとの情報提供がありましたので、お知らせします。

チーム横田の皆さん、

この困難な時、柔軟かつ辛抱強くあり続ける皆さんに感謝します。我々のコミュニティの健康と安全を守る皆さんの取り組みに感謝します。皆さんがお互いを気遣う姿に勇気づけられます。また、皆さんと共にミッションを継続し、COVID-19 と闘えることを誇りに思います。

先週、この基地で我々のチームが米海軍兵を支援しているという最新情報を皆さんに提供しました。また、段階的な移動制限に服している米海軍兵のうち少数が、COVID-19 の検査で陽性反応を示した事を伝えました。念には念を入れるため、彼ら（米海軍兵）をサポートするチームにも検査を行う事を決定しました。

本日、そのサポートチームの中からも少人数が COVID-19 に陽性である事が確認されました。現在、我々の公衆衛生専門家達が米海軍と連携をとり、（感染者を健康な人口から）隔離および（症状が現れるかどうか経過観察の）隔離を行う事により（米海軍と米空軍）双方のコミュニティが確実に守られるように対応しています。

以前にも皆さんに伝えておりますが、繰り返し言わせてもらいます。私にとって常に変わらず一番重要なことは皆さんの安全です。私と私のチームは今後も、気懸りな事がある場合は、コミュニティの皆さんにお知らせします。私たちのコミュニティの安全を守るために、我々リーダーシップが定めた厳しい保護対策を順守していただき心より感謝します。

我々のチームが一丸となって、パートナーである米海軍の健康と安心を守るべく尽力し続けているように、我々もお互いをサポートし合い、心身の健康を維持することで強くあり続けましょう。

感謝を込めて。

横田基地
第 374 空輸航空団司令官
オーティス C. ジョーンズ大佐